



# 日本サーバス本部会報

2020.10 日本サーバス会長

暑かった夏も過ぎ、秋の虫の音に安らぎを覚えたり、10月1日（木）には見上げる澄み渡った空に中秋の名月を愛でる事が出来ました。皆様には如何お過ごしでしょうか。大雨や台風の被害もなく、お元気にお過ごしでいらっしゃるように願っています。いつもサーバスの活動にご理解とご協力を頂き、ありがとうございます。



地球温暖化を防ぐため、日本もやっとレジ袋有料化になりましたが、コロナとの生活のため、宅配食品が多くなり、プラスチックごみは増えているとの事、中々うまくいきません。そんな中、災害に備えた工夫をされている会員さんもおられます。又、私たちはコロナ禍でもいろんなことを楽しむ方法を見つけました。その一つはよく利用されている OnLine 会議です。日本サーバスでも会員個人だけではなく、組織としてよく利用されています。本部での役員会議は殆ど Zoom を利用していますし、九州、中国四国、近畿、関東支部では例会や役員会議に Zoom が使われています。また、3密ならぬ 0密が流行っているそうです。0密とは密のない所で楽しむ事、例えば深夜の公園でシャボン玉をして動画に撮ると、素晴らしい作品が出来るそうです。私も 3密を避けて早朝に散歩をしています。行く先は毎年トリップアドバイザー日本 No.1 の観光地、伏見稲荷大社です。夜明けと同時位に行くと殆ど 0密の状態、ウォーキングを楽しんでいます。でも、コロナが無かった時の何の気遣いもなく、自由に生活していた頃が懐かしいです。早く有効なワクチンが出来て、前のようにサーバストラベラーを受け入れたり、サーバス旅行が出来る時を待ち望んでいます。

今回の会報は、次の内容でお届けします。

1.OnLine 会議の利用	
希望者の面接、オンライン・インタビューについて.....	関東支部長
ニュージーランドの会員との交流会.....	中国四国支部長
サーバスイギリスからの招待.....	参加者
フランス&日本～懐かしい人たち.....	参加者
2. 国際サーバス会報の紹介.....	国際部 N.M
3. 災害に備えて 災害対策と DIY.....	愛知県尾張旭市 M.A
4. あとがきにかえて.....	会長

## 1.OnLine 会議の利用

### A. 入会希望者の面接、オンライン・インタビューについて 関東支部長

入会希望者を面接する際に、入会希望者が遠隔地のため面接会場に行くのに多額の交通費や時間が掛かったりする場合や、現在の様に新型コロナウイルス感染リスクが高い時期に面接を行うには問題があ

る様に思われます。そこで直接面接に変え、所謂オンライン・インタビューする事で問題解決になるのではないかと思われます。関東支部では今年4月と7月にオンライン・インタビューを行いました。

1) 4月、栃木県在住の学生さんの入会面接のケースでは、栃木県小山市から東京駅近辺の面接会場まで電車で片道1時間半、料金1,500円も掛かり、また、緊急事態宣言が発令直後でもあったため、オンライン・インタビューを選択しました。オンライン・インタビューの方法としては、いずれも無料の Line, Skype, Zoom によるオンライン・インタビューの中から Line を選択されました。面接に入る前に予め会員票に必要事項を記入して E メールで送ってもらい、会員票に基づいて面接を行いました。面接は Line のビデオで行い、時間はおよそ30分程度でした。面接自体は問題ありませんでしたが、コロナの影響でアルバイト収入が激減している事や、今入会しても国内旅行さえままならない状況のため、コロナ感染リスクがもう少し減ってからの入会にしたいとの申し出がありました。

2) 7月、都内在住の外国人の入会面接のケースでは、お仕事が外交官でとても忙しく、また、コロナ感染リスクが高い時期でもあり、オンライン・インタビューを選択しました。オンライン・インタビューの方式では入会希望者から SKYPE ではどうでしょうかとの問い合わせがありましたが、Zoom での面接をお願いしました。というのも Zoom を使う事で SOL の使い方や LOI の作成方法などを Zoom の共有画面上で実物を見せる事が出来、また、説明がしやすい点にあります。Line や Skype にはこの機能がありません。入会希望者とは E メールと電話で連絡を取り、面接に際しては、予め会員票に必要事項を記入して E メールで送ってもらい、会員票に基づいて面接を行いました。面接中は Zoom の画面上に双方の姿が映り、共有画面に変更して私の PC から SOL に Log-in し、実際の東京の Host list を表示し、そこから私の LOI も見せる事も出来ました。さらに本部ホームページに Log-in し、SOL のコーナーから英語版の SOL User's manual を表示し簡単に説明する事も出来ました。面接はおよそ30分でした。今回、ご家族4人全員で入会して頂きました。

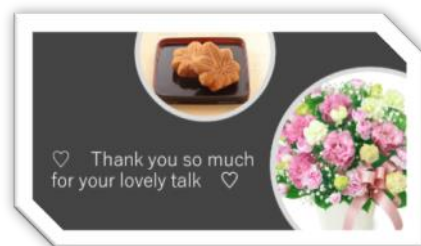
3) オンライン・インタビューする際の注意点と今後の使い方

- ・オンライン・インタビューが出来るアプリには Line, Skype, Zoom などがあり Wi-Fi があればいずれも料金は無料です。
- ・Zoom を使うと、画面共有を利用する事で SOL や LOI について PC の画面上で操作しながら実物を見せる事が出来るのでとても説明し易いように思います。
- ・相手の方に Zoom の操作に慣れてもらうために、PC のほか別途スマホで連絡を取りながら Meeting を進めた方が良いと思います。
- ・コロナの感染リスクを避けるためにオンライン・インタビューは有効で有るとともに、遠隔地の入会希望者の面接や Meeting にとっても有効と思われます。
- ・来年から LOI のスタンプ電子化に伴い LOI の作成が SOL 上で行われる事になっています。LOI の作成方法の説明はこの Zoom を使って行うのが有効かと思われます。

## B. ニュージーランドの会員との交流会

2020年7月5日にニュージーランドの会員 D.W さんと、中国四国支部会員6名でオンライン交流会を行いました。ニュージーランドとの時差は3時間。定刻通り全員無事エントリーし、まず、D.W さんが御夫君の D.M さんと、愛猫の F 君を紹介していただき、全員の自己紹介、様々な話題の質疑応答へと進みました。話

## 中国四国支部長



題はニュージーランドのコロナ対策をはじめ、医療制度、教育、刑務所でのボランティア、女性の地位、など多岐にわたり 2 時間が足りないくらいでした。最後に先住民のマオリに伝わる歌 Te Aroha を全員で歌って終わりました。

移動ができないこの時期ですが、オンラインで顔を見ながら交流したことで、ニュージーランドのことが身近になり、本当に有意義な時間を持つことができました。支部会員の参加者には、留学を希望している会員の息子さんもいて、会が活性化したのも喜ばしいことでした。「ニュージーランドのコロナ対応はどうしているのか聞きたいね」という支部会員の言葉から始まったこの会ですが、成功の陰には、支部会員全員が質問事項をそれぞれしっかり考えて参加したことと、事前準備・当日のホストと司会・事後報告などを一手に引き受けてくれた U.S 会員の尽力と、28 年間に渡る D.W 会員との交流があります。感謝しています。交流にはさまざまな形があると思いますが、アイディアを出し合って、また何かできればと思っています。

### C. サーバスイギリスからの招待

### 参加者

長崎県東彼杵郡 M.M

SICOGA やチェコの meeting でお世話になった R さんから、Servas Britain との Zoom Meeting の誘いがありました。Servas Britain には、2 年前、娘が SYLE で本当にお世話になり、素晴らしい体験をさせていただきました。英語の問題が大きい壁と思いましたが、お礼もかねて参加を申し出ました。海外旅行はもとより国内旅行もままならぬコロナ禍の中、これまでもいくつかの国と Zoom Meeting を実施されているとのことでした。いつでもどこでもだれとでも、オンラインでつながることのできる Zoom Meeting。PC で初めて challenge し、ネット環境や PC 操作など不安もありましたが、とてもいい体験ができました。英語の問題、Zoom の研究と、また、新しい課題を痛感し、いい刺激になりました。



福岡県遠賀郡 T.Y

9 月 5 日 (土) 18:00 からのイギリスとの Zoom ミーティングのお誘いを受け参加しました (現地時間 10:00)。英語と初めての試みに不安がありましたが、いい経験と思い参加させていただきました。私が入室した時はもう参加人数が 22 名になっていました。人との往来ができないこの時代 Zoom を通して世界中の人とつながることができて、またコロナが収束しても、これからの世の中ますます需要が高まると思います。イギリス会員の中に私が 2012 年アルザスでの Pathway Together に他の支部会員と参加したことを覚えていた方がいたのにはびっくりしました。先日九州支部でも役員会を初めて Zoom で行いました。もっと Zoom を勉強して支部でもこの取り組みを少しずつ広げていきたいと思いません。

愛知県春日井市 O.T

15 分ほどの参加でしたが、2 歳の息子と共に参加でき、ロンドンでお世話になったホストの方にも画面上越しですがお会いできてとてもうれしかったです。日本の台風のことや現在の状況など、日本語だと

スラスラ答えられることも、英語で、しかもネイティブの方がたくさんいらっしゃる前で自分から意見を言うのは、なかなか勇気がいることだということを、久しぶりに思い出させてもらいました。でも、久しぶりに、英語で話す機会をいただけて嬉しかったです。あまりに久しぶりで、自分でも驚くほどミスを連発しましたが、それもまた、今の自分の英会話レベルを確認できて大変良い機会でした。2歳の息子も、今、英語を習っており、みなさんの前で、恥ずかしがらずに、**How are you?** と言ったり、**Happy!** と覚えたての英語を披露したりして、イギリスの **SERVAS** の方々からも拍手されていたのを見てると、とても頼もしいです。色々落ち着いたなら、家族みんなで世界中を **SERVAS** 旅行したいです。2015年 **NZ** での国際会議を見学させてもらった際、南米やヨーロッパの方々はたとえ英語が母国語でなくても、どんどん発言して、ご自身の意見をしっかり仰っていたので、私も間違いや誤解をおそれずに、自分から勇気を出して意見を出していこうと思います。また、オンラインの会議は参加しやすいので、ぜひ色々な国の方々と繋がりたいです。貴重な機会をありがとうございました。

### 京都市 H.T

イギリスのサーバス会長さんより **Zoom Meeting** へのお誘いがあり、参加しました。参加者は約 25人(日本は7名)、まず自己紹介から始まりましたが、質問等が入り、時間的に全ての方が自己紹介や発言をする事が出来ずに終わってしまいました。九州支部の方が多く、沖縄や九州にやがて来る超大型台風の事や、イギリスからは日本のコロナの状況や外国からの旅行事情への質問がありました。初顔合わせが多い中では、自己紹介の時に手元に日本的なグッズを用意して見せながらすると良いと思った事、多人数を限られた時間でどのように皆が話し合えるようにするのか、司会者の役割の大切さを学んだミーティングでした。

### D. フランス&日本~懐かしい人たち

### 参加者

### 京都市 H.T

フランスの D さんとは 2012 年のポーランドでのサーバス国際会議でお会いしたのが最初の出会いです。その後、お互いに訪問しあったりして、交流が続いています。コロナの事等をメールしている時に、**Zoom Meeting** をしようかという事になりました。それで D さんと行き来されている近畿支部の K.Y さん、N(旧姓 M).K さんにも声をかけて、4人で9月3日に最初の **Zoom Meeting** をしました。K さんの可愛い赤ちゃんの Hm 君、お母さんも懐かしいと参加して下さいました。一回目は最近の様子を話し合いました。話題はコロナに集中しましたが、幸い皆が住んでいる所はコロナがそんなに出ていなくて自由な生活でした。



ヨーロッパにおいては行き来が自由に出来るので、フランスの暑い地方に住んでいる人は、スイスの人の多くない所へバカンスに行ったりしているとの事、また、日本人はコロナでない時でもマスクをする事もあり、マスクにそんなに抵抗はないが、フランスではマスクをしないし、また、フランスではハグをしたりキスをしあうというのが日常の挨拶なので、そのような事が全てコロナのために出来ないと言う事は、私たちが考える以上に日常生活にストレスを与えるという事がわかりました。

一回目がすごく楽しかったので、またしようと言うことになり、二回目はポーランドの国際会議に参加されていた T.S さん、D さんを日本でホストされた K.J さん、私と K さんがフランスでお世話にな



ったLご夫妻にもお声をかけ、第二回目のZoom Meetingを9月30日にしました。LさんがZoomは初めてと言う事で入室が遅れましたが、参加者全員画面上で会えて、とっても嬉しかったです。二回目は2012年ポーランドで初めてお会いした時から2018年Dさんが日本に来られるまでの6度にわたる交流の写真を映しながら、各々自分が写っている写真が出てきたら思い出を語り、懐かしい出会いを共有しました。時間がすぐに経って終わったので、再度Zoomを繋ぎました。Kさんは日本シャンソンコンクールで1位になられた程歌の上手な方で、最後には彼女の歌に合わせて皆で“La vie en rose”を歌うと言う楽しいZoom Meetingでした。

### Servas France D.S

Receiving an invitation from T.H, long time friend, to join a Zoom meeting with K.M and Y.K, was a very welcome surprise. It was so good to see kind faces bringing back great memories of our encounters, being in Japan and/or in France! I have been twice in Kyoto, hosted by T.H, who also came to visit me in France with her husband and her sister. In 2018, she suggested I meet Y.K and it was a very pleasant experience, in Maizuru area. I loved onsen! She could practice French with me and was planning to come and visit me in France, and hopefully it will be possible in the future. As for K.M, she was able to come to France thanks to her talents as a singer, and she played my piano and entertained my guests. In 2018, she hosted me in an incredibly special place in the middle of nature with her mother. And now she has a baby boy! During the meeting, K sang some couplets of La vie en rose, in French, and we did our best to sing along with her. We hope to share many of those happy moments in the future! With Peace and love



Dさん講師の近畿支部例会



### Servas France C-A. L

Sorry we were late ... It was our first zoom meeting ! We were very glad to see all people. Sorry for our bad English! I hope we will be better next time.

Hさん、Dさん、Kさん、Kさんのお母様、2度目はTさん、Kjさん、A&C.Lご夫妻にもオンラインZoom Meetingでお会い出来て、サーバスのいろんな方を身近に感じる事が出来、嬉しかったです。ありがとうございました。Zoom Meetingが始まる前は不安でした。元々大勢の中で発言するのは、とても苦手なのですが、話の輪の中に入る事が出来、少しでも、しゃべる事が出来て、嬉しかったです。

私は都市部から離れた所に住んでいます。今はコロナで海外旅行が出来ませんが、Zoom Meetingによって、各地の方を身近に感じる事が出来、しかも、フランスと繋がれて、ほんと、すばらしい事です。Dさんと会ったのは、おとし、Dさんが、Hさんの家に泊まりに来



### 舞鶴市 K.Y

た時、Hさんが私を呼んで下さり、フランス語をしゃべる機会を作って下さいました。私は、ただいま、フランス語勉強中です。3人で一緒に、時代祭りを見に行った後、Dさんとバスで一緒に舞鶴に行き、私の家で一晩泊まっていたいただきました。現在、コロナで家に泊まっていた交流ということが出来なくなっていますが、その代わりにオンラインでつながることが出来て、よかったです。

Dさんとオンラインで2度交流できたのは嬉しかったですし、また、お会いしたいです。A&C.Lさん達とも今度はもう少し長くお話を聞いてみたいです。Kjさんのフランスに関するお話も聞いてみたいです。Kさんの歌声は、とても美しく、“La vie en rose”を私も一緒に口ずさみ、気持ちよかったです。今度はまた別の歌も聴いてみたいです。Kさんの息子さんも、とてもかわいらしかったです。

Zoom Meetingの時、Hさんの背景の漢字が書かれた屏風が素敵でした。

また、機会がありましたら、よろしくお願いします。

### 奈良県橿原市 N.K



Hさん、Yさん、Dさんとのミーティング、2度目はさらに多くのメンバーになり、Lさんにもお目にかかれてとっても楽しかったです。コロナの影響もあり海外には行けないけれど、画面越しにお会い出来て、とても新鮮でハッピーな気持ちになりました。日頃なかなか英語を使わないけれど、こうやってミーティングさせて頂ける事で、とても勉強になります。もう

すぐ生後2ヶ月になる息子、Hmと、私の母もZoom Meetingに参加させて頂きました。Dさんが日本に来た時、母も一緒に案内していたので、母もDさんの元気そうなお顔を見れて嬉しそうでした。日本もまだまだ暑いけど、フランスも暑そうでした。Dさんのお宅にお邪魔した時、Dさんのご近所さんと一緒にホームパーティーをして、歌を歌った思い出があります。今もご近所さんが私の事を覚えてくれている事、とっても嬉しく感じました。Hmの都合もあり、Dさんには早起きしてもらってのミーティングとなりました。様々予定調整してご準備頂き、本当にありがとうございました。このような機会を与えて頂きました事、大変感謝しております。とても有意義な時間でした。また次回も楽しみにしています！

### 奈良市 K.J

9月30日フランスのDさんを迎えてズームが行われた。コロナ禍で外国へ行けないし、外国からの観光客も来ない今、ズームでゲストを迎えられるというのは非常に面白かった。Dさんはカルカッソヌの近くにお住いである。私は3年前カルカッソヌに行ったのだが、残念ながら彼女のことを忘れていた。というのも私のPCが壊れて彼女の写真やメールアドレスが消えてしまったからである。Dさんがお元気でいらっしゃるのを見て大変嬉しかった。カルカッソヌに行った時お会いできなかったのが大変悔やまれる。これからは情報管理をしっかりして、またサーバスを使って海外に行こうと思う。だがいったいコロナはどうなるのだろうか。一日も早く収束して欲しいものである。



横浜市 T.S



国際会議での日本の出し物

思い返せば、今から 8 年前にポーランドの Piaski でサーバス世界大会が開催されました。私達日本サーバス会員 6 名で出席し、世界の人々と交流を温めました。その時フランス人の D さんは SI のピースセクレタリーのお役を引き継がれていました。その方から H さんを通して、Zoom meeting のお誘いを受け、日本側 5 人とフランス側 3 人と再会となりました。On line meeting で D さんと再会し 8 年も経過していたことが信じられませんでした。Piaski の会議

の終了後、それぞれの国の出し物として、日本からはポーランド民謡「森へ行きましょう」を T.S さんのオカリナ伴奏に合わせて歌とダンスをお披露目しました。Zoom meeting のお蔭で、世界は狭く、こんなに親交を温められるなんて、これからも交流をもっと、もっと、続けていけたらと願っています。

## 2. 国際サーバス会報の紹介

国際部 N.M

SERVAS INTERNATIONAL NEWS BULLETIN Vol. 17 No. 2 • 2020



国際本部ニュース第 2 号が送られてきました。遅くなりましたがそれらの中から興味深い記事を紹介しましょう。

### 1) コロナ禍での各国の活動

- ・トルコの M.A さん (Peace Secretary) は Facebook 上に SoliChat を立ち上げ、国内外の会員たちとコロナ生活について情報交換をしています。
- ・イギリスとアイルランドは ZOOM ソフトを使って話し合い、年次総会も ZOOM で実践することを計画しています。
- ・ポルトガルとスペインは 4 月 25 日、16 名の参加者を得て ZOOM ソフト会議をした後、ロックダウンから解放された喜びを「革命解放の歌」によって表明しました。
- ・コロンビアでは 15 日おきに「LOI」というラジオ番組を放送しています。
- ・イタリアの R.B さんは、Facebook 上に「我が家の窓から」というテーマで撮影した写真を載せると共に多くの会員からも自宅の窓から見える写真を載せてもらい、皆で楽しんでいます。
- ・バーレーン国唯一人の会員 U.N さん (女性) は、ZOOM ソフトを活用しインドのヨガに似た瞑想と呼吸法のクラスを開き、台湾・アメリカ・トルコ・スペイン・ポーランドの会員が参加しました。
- ・韓国の C さんは You Tube を使って「美味しい韓国料理」講座を開き、世界中から多くの会員たちから歓迎されました。

2) 国際本部では Skype、WhatsApp、ZOOM などを介して「バーチャルトラベル」を呼び掛けています。そのやり方は「会員リストを開く」「自己紹介及び交信の動機を述べる」「実践」というプロセスになります。



3) コロナ感染後のロックダウン及び幽閉の後、世界中の会員によるユニークな試みが実践されています。

・イタリアのVちゃんは「折り紙」ワークショップを開いて見せ、世界中から多くの方が興味を示しました。

・6月27日、ルワンダとイギリスはZOOM上で話し合いをしました。

・国際本部は「サーバスによる平和学校」を開講しました。

4) SOL上におけるプロフィール数が15,879に達しました。1,000名以上の国はフランス(2,216) ドイツ(2,021) アメリカ(1,751) 及びイタリア(1,196)です。

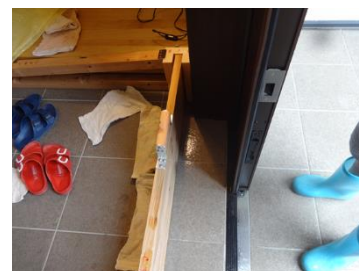
5) ドイツのH.Mさん(女性)は、地元TV番組にオンラインで出演し、来年実施される「平和のためのサイクリング」に参加したいと語りました。パリからモスクワまで走った後は日本に移動し広島から長崎まで走る予定です

### 3. 災害に備えて

#### 災害対策とDIY

愛知県尾張旭市 M.A

昨年末に、町内回覧板で、新しい尾張旭市ハザードマップの前刷版がまわったので、我が家の災害予測を見たら、なんと水害で1mの冠水があると。従来のマップでは、無色の被害なしでしたので、愕然としました。すかさず建築図面を確認したら、玄関戸口が地盤面から0.95mとあったので、この5cmをくいとめねばならじと、翌日から止水板探しを始めました。市販品なら30万円程度とあったので、これはDIYで自作することにし、同時に災害発生時、停電したら電源をどうするのかの疑問もわいてきたので、この課題にもとりくむことにしました。



まず、止水板ですが、手持ち材料をみつくりつたところ、前の家で棚板として使っていた杉板で、巾23cm、厚さ3cm、長さ3mのものがあつたので、これを加工し、壁面にコの字形の材料を置いて、はめこむタイプとしました。部材の隙間は、市販の隙間テープと、エアコン配管充填材で埋めました。玄関扉の外に2組、内側に1組の三重構成としました。春のゴールデンウィークのある日、水密テストをしたところ、うまく水を止めることができました。

写真は、玄関扉内側の止水板を、上から撮ったもので、右の水色の長靴は小学2年生のものです。

次に停電対策としての蓄電システムについてです。4年前に娘が新築したわが家には、屋根に2.6Kwの太陽光発電装置を載せてあります。停電時には自立運転モードで、最大1.5Kw分の自家消費が可能なので、昼間の晴天時は問題ないのですが、それ以外は蓄電装置が必要と分かりました。これもネットで検索したら、2Kwで60万円くらいのものでありました。ところが近所の電気屋の主人に相談したら、これは系統接続できない独立型だから、これよりは、余剰電力が発生したら売電可能な、系統接続できる設備のほうがお得で、容量4Kwhなら200万円くらいのもので売れ筋といわれました。但し、今は固定価格買取制度の恩恵にあずかっているなので、この契約が切れる7年目あたりが実行するチャンスかもと言われました。あと、別案で、電気自動車を購入して、この40~60Kwh程度の蓄電池をあてにする方法もある、とのアドバイスをもらいました。なので、覚えておられればの話ですが、こちらの設備導入は6年後に再考することにしました。で、当面の災害時停電不安を解消すべく、独立



系の蓄電システムを自作することにしました。目標は、冷蔵庫2台を16時間程度（太陽光発電していない時間帯）運転できるくらいのものでした。わが家の自家用車が、バッテリーを更新した機会に、その使い古した80AH容量のものを引き取り、手持ちのインバーターと充電器を使って予備テストをしたところ、バッテリー容量の40%程度で、冷蔵庫1台を連続6時間運転させることができたので、本作のメドがたちました。予算10万円以内とし、バッテリーは12V 100AHのものを3台（容量としては、3.6Kwh）。1KW出力の正弦波インバーター1台。30A出力の充電器



1台にメーターを組みあわせ、自作した木製台車（これはすべて手持ち材料を使ったので、ゼロ円にカウント）に載せました。このシステムで、8月23日に、負荷の大きい方（平均毎時100W程度）の冷蔵庫を24時間運転させたところ、45%の容量余力を残して稼働させることができました。写真ですが、台車の上にバッテリー3台、その上に充電器と奥にインバーターが載せてあります。

	電圧	残容量	
運転開始時	12.9V	90%	8月23日（日）09：20
運転終了時	11.7V	45%	8月24日（月）09：30

問題点をあげるとすれば、システム全体の重量が、約100Kgあり、保管場所から使用場所まで、キャスターが床を傷つけないよう、通路に敷板を敷いて移動させる手間がかかることと、システムの操作は、完全手動なので、バッテリーの自然放電を補う、定期的な補充電作業と当日のコンセント接続、スイッチ切り替え作業等が必要なことです。重量に関しては、このシステムの出番が何年先か分かりませんが、私の体力劣化は、孫の体力増加で補完できるものとして、設備の軽量化は不問に付し、当日操作のマニュアル化及び、補充電の自動化を今後の目標に、DIYを続けようと思っています。以上

#### 4.あとがきにかえて

会長

- \* 今回も多くの方が原稿を寄せて下さって、会報が出来ました。ありがとうございました。
- \* 日本サーバス国内会議は2021年3月13日(土)午後から14日(日)午前の日程で京都で行われます。今回はコロナ禍ですので、いつも行っている夕食を楽しみながらの懇親会は行いません。詳しい事は後ほどお知らせしますので、お待ち下さい。
- \* 国際サーバス会議は2021年の予定でしたが、国際サーバスの委員会でコロナ禍のために2022年に延期する事が決定されました。今、遠隔投票で各国の同意を求めておられます。決定したらお知らせします。

以上